

【原爆先生の特別授業とは？】 対象／全国の小・中・高校

- 伝える・教える、という受動的授業ではなく、体感を重視した能動的授業は必見
- NHK、BBC、Getty、広島平和記念資料館のアーカイブ映像・画像を数多く使用
- 広島・長崎への修学旅行の事前学習として実施すれば、未知なる効果を実現!
- 受講者の復習、当日の欠席者等が自由自在に視聴できる「映像配信」を付加



【特別授業の実績】 75%を超えるリピート率！

2023年度までの累計 2,002校

～2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
150	108	129	178	182	215	223	230	115	173	163	136

【内容】 特別授業は目的を持たないことが目的



前半

原爆を模擬体感 ハラハラドキドキ 緊張の45分

当時17歳の少年兵が、ヒロシマの爆心地に人類として初めて足を踏み入れ、被爆者を助け、原爆ドーム付近で死体の収容や焼却作業を仲間と一緒にこなす絶大な実話です。
物語は生徒を非日常の世界に体感させます。

第二次世界大戦アーカイブ映像



時代背景（アーカイブ映像）ヒロシマに原子爆弾が投下された1945年頃の世界の状況は？ その時代背景を映像化しました



物語の主人公「義三」は、17歳で陸軍特幹船団兵に入隊した



義三を含めた15～19歳の少年兵たち九名はドラム缶にもたれてトラックを待っていた



その時、原子爆弾が爆発

爆心地での少年兵たちの物語



少年兵たちは広島市民を救助しようとするが・・・



少年兵たちは、爆心地付近での被爆者救出に向かう



爆心地は何の色も無い、ただ灰色だけの世界だった



少年兵たちは、原爆ドーム近くの爆心地で救助活動を行うが・・・



後半

非日常の知識を知る 驚きと感動の45分

広島が原爆の投下都市に選ばれた経緯や、原爆を投下したB29爆撃機工ノラ・ゲイの軌跡、原爆の具体的な威力と被爆地の状況などを客観的に解説します。生徒たちは、原爆の恐ろしさやヒロシマの被害など、今まで知ることができなかった事実を学びます。

事業責任者 池田眞徳

原子爆弾の解説



南太平洋にある小さな島、テニアン島からB29爆撃機が飛び立った



原爆を投下しようとする都市は、広島・小倉・長崎だった



原子爆弾「リトルボーイ」の大きさや重さは？



B29爆撃機は、投下目標地点の4km手前でリトルボーイを切り離した

感動のエンディング



原子爆弾リトルボーイは島病院の上空600mで爆発した



原子爆弾の三大威力、熱線・衝撃波・放射線を説明



ビル前の階段に腰かけていた会社員、その後どうなった？



誰もが驚き、感動する秘蔵映像を一挙に放映！ 広島のパフォーアフターも必見！